



# 2018年度 決算説明資料

2019年5月14日（火）  
船井電機株式会社

証券コード 6839

## I. 決算概要（連結）

1. 第4四半期(2019年1月-3月) 決算概要
2. 通期(2018年度) 決算概要
3. 通期(2018年度) 経常利益・当期純利益
4. 機器別売上高
5. DVD関連機器の売上高
6. テレビ関連機器の売上高
7. 情報機器の売上高
8. 仕向地別売上高
9. 営業利益増減要因
10. 貸借対照表の状況
11. 棚卸資産
12. 設備投資額・減価償却費・研究開発費
13. 2019年度通期業績予想
14. 機器別売上高計画

# 1. 第4四半期(2019年1月-3月) 決算概要

〈単位：億円〉

	2017年度 4Q	2018年度 4Q	前年同期比 ( )は増減率
売上高	214	245	+31 (+14.8%)
営業利益 (営業利益率)	△50 (△23.4%)	11 (4.8%)	+61
経常利益 (経常利益率)	△60 (△28.3%)	14 (6.1%)	+74
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	△92 (△43.1%)	19 (7.8%)	+111

期中平均為替レート (米ドル)	107. <sup>46</sup> 円	110. <sup>27</sup> 円
-----------------	----------------------	----------------------

月末為替レート (米ドル)	17年12月	18年3月	18年12月	19年3月
	113. <sup>00</sup> 円	106. <sup>24</sup> 円	111. <sup>00</sup> 円	110. <sup>99</sup> 円

## 2. 通期(2018年度) 決算概要

〈単位：億円〉

	2017年度 実績	2018年度 計画	2018年度 実績	前年同期比 ( )は増減率	計画比 ( )は達成率
売上高	1,301	1,050	1,055	△246 (△18.9%)	+5 (100.5%)
営業利益 (営業利益率)	△108 (△8.4%)	4 (0.4%)	6 (0.6%)	+114	+2
経常利益 (経常利益率)	△119 (△9.2%)	4 (0.4%)	13 (1.3%)	+132	+9
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	△247 (△19.0%)	12 (1.1%)	26 (2.5%)	+273	+14

期中平均為替レート (米ドル)	110. <sup>69</sup> 円	107. <sup>85</sup> 円	111. <sup>06</sup> 円
-----------------	----------------------	----------------------	----------------------

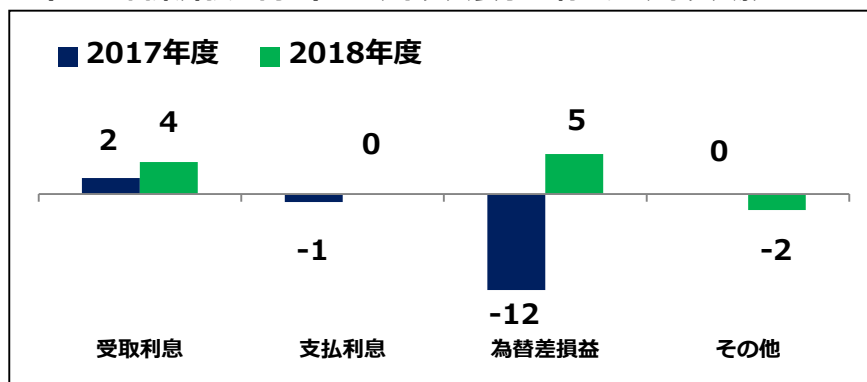
月末為替レート	18年3月	19年3月
(米ドル)	106. <sup>24</sup> 円	110. <sup>99</sup> 円

### 3. 通期(2018年度) 経常利益・当期純利益

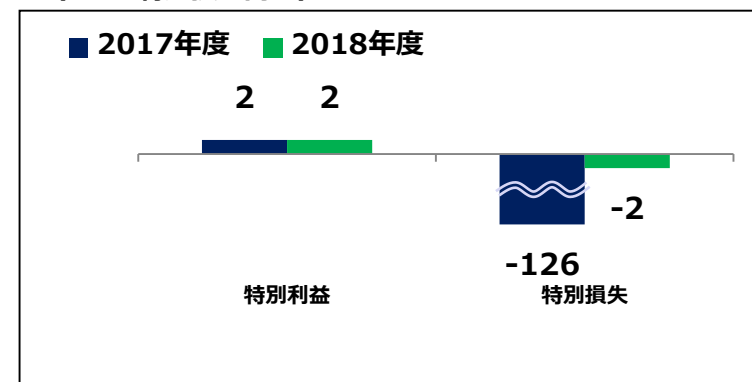
〈単位：億円〉

	2017年度 実績	2018年度 実績	前年同期比
<b>営業利益</b>	<b>△108</b>	<b>6</b>	<b>+114</b>
営業外収益	(※1) 5	11	+6
営業外費用	16	4	△12
<b>経常利益</b>	<b>△119</b>	<b>13</b>	<b>+132</b>
特別利益	(※2) 2	2	0
特別損失	126	2	△124
<b>税引前純利益</b>	<b>△243</b>	<b>13</b>	<b>+256</b>
法人税等	4	△13	△17
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>△247</b>	<b>26</b>	<b>+273</b>

(※1 営業外損益内訳) マイナス表示は利益にマイナス影響



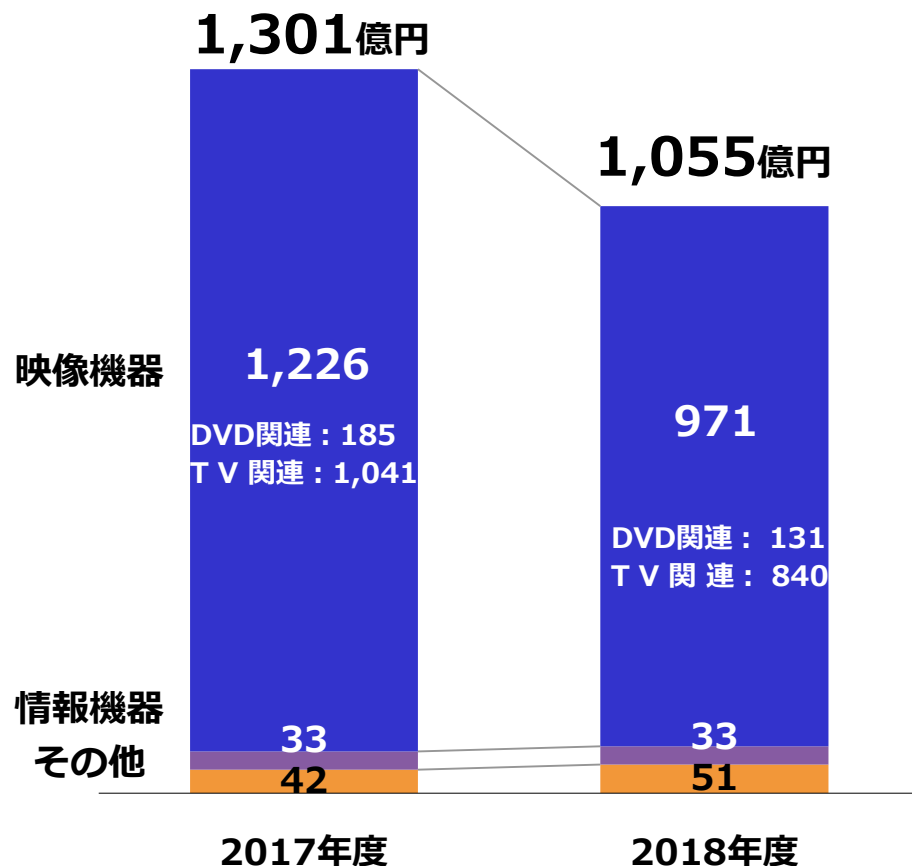
(※2 特別損益内訳)



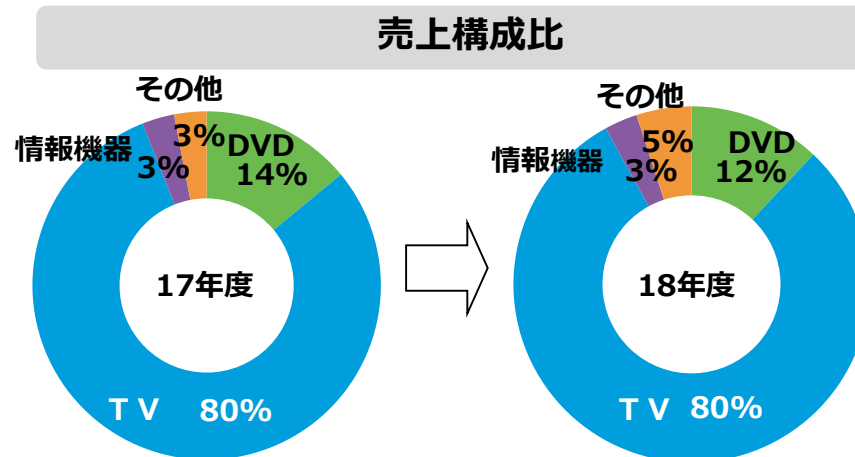
# 4. 機器別売上高

- ▶ 映像機器：北米の流通在庫調整局面の影響にてDVD関連及びTV関連の売上減少により減収
- ▶ 情報機器：インクジェットプリンターの販売減、業務用インクカートリッジの売上増加により横ばいを維持

〈単位：億円〉



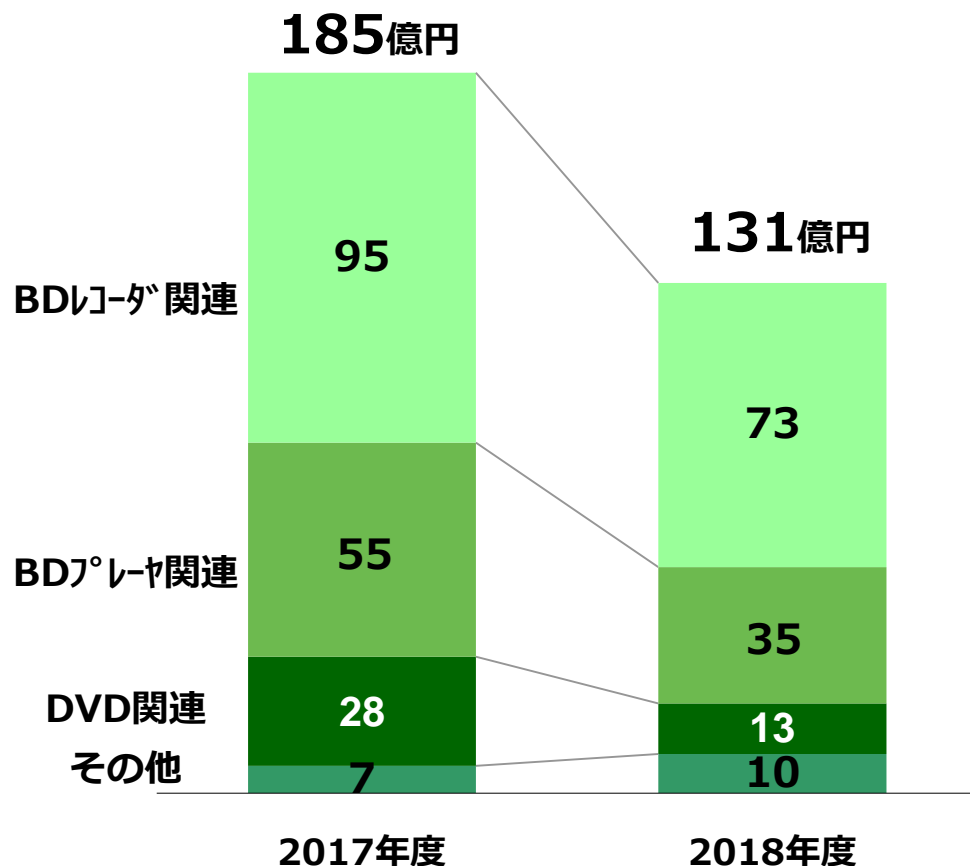
前年同期比	( ) は増減率
映像機器	△255億円 (△20.8%)
DVD 関連	△54億円 (△29.0%)
TV 関連	△201億円 (△19.4%)
情報機器	△0億円 (△0.8%)
その他	+9億円 (+22.7%)
合計	△246億円 (△18.9%)



# 5. DVD関連機器の売上高

▶ インターネット動画配信サービスの影響を受けDVD・BD関連製品の需要が落ち込んだことなどにより減収

〈単位：億円〉

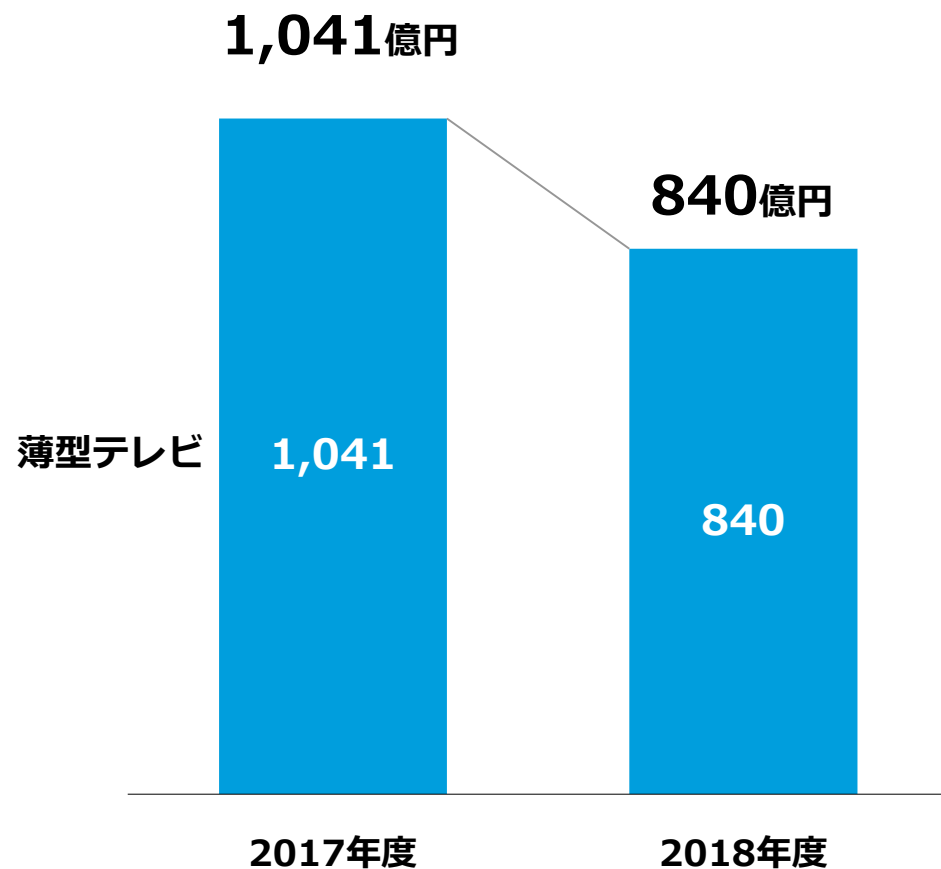


	前年同期比	( )は増減率
BDレコーダ関連	△22億円	(△22.6%)
BDプレーヤ関連	△20億円	(△36.3%)
DVD関連	△15億円	(△54.3%)
その他	+3億円	(+43.0%)
合計	△54億円	(△29.0%)

## 6. テレビ関連機器の売上高

➤ 主力販売市場の北米マーケットにおいて流通在庫調整局面が続き、新規販売が伸び悩み減収

〈単位：億円〉



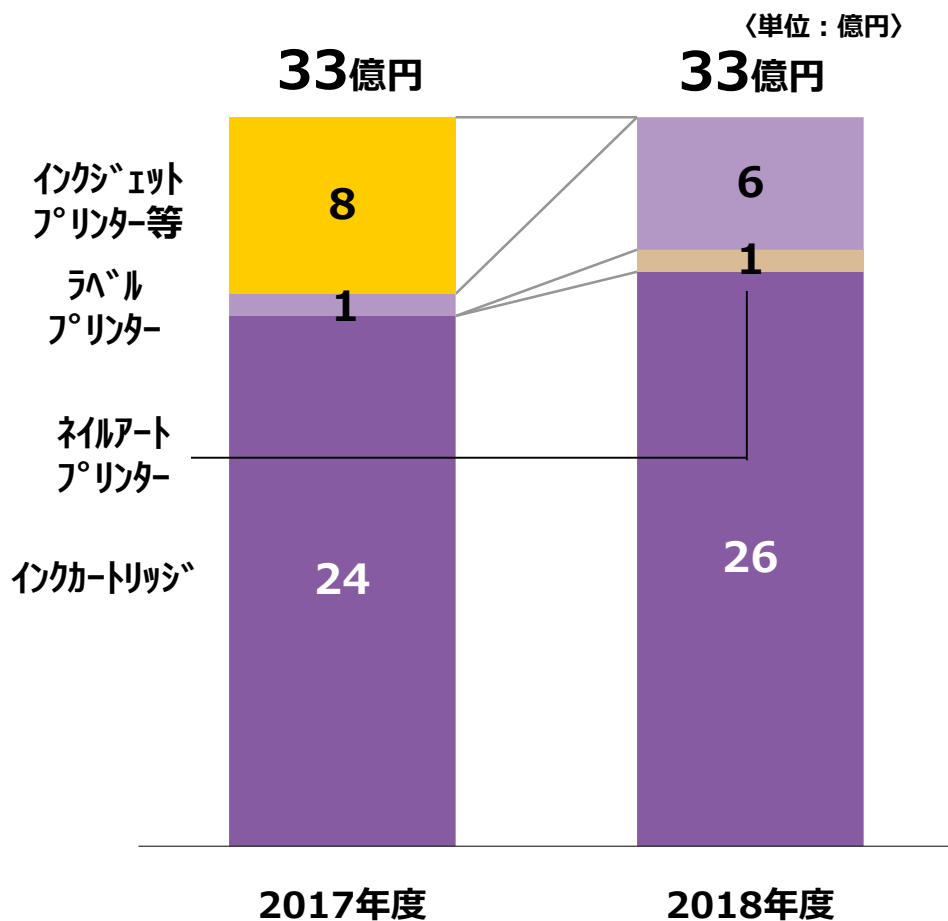
前年同期比 ( ) は増減率

薄型テレビ △201億円 (△19.4%)



# 7. 情報機器の売上高

➤ 不採算製品のインクジェットプリンターの販売を絞った一方で、新製品であるラベルプリンター、ネイルアートプリンターの販売及び業務用インクカートリッジの売上増加により横ばいを維持



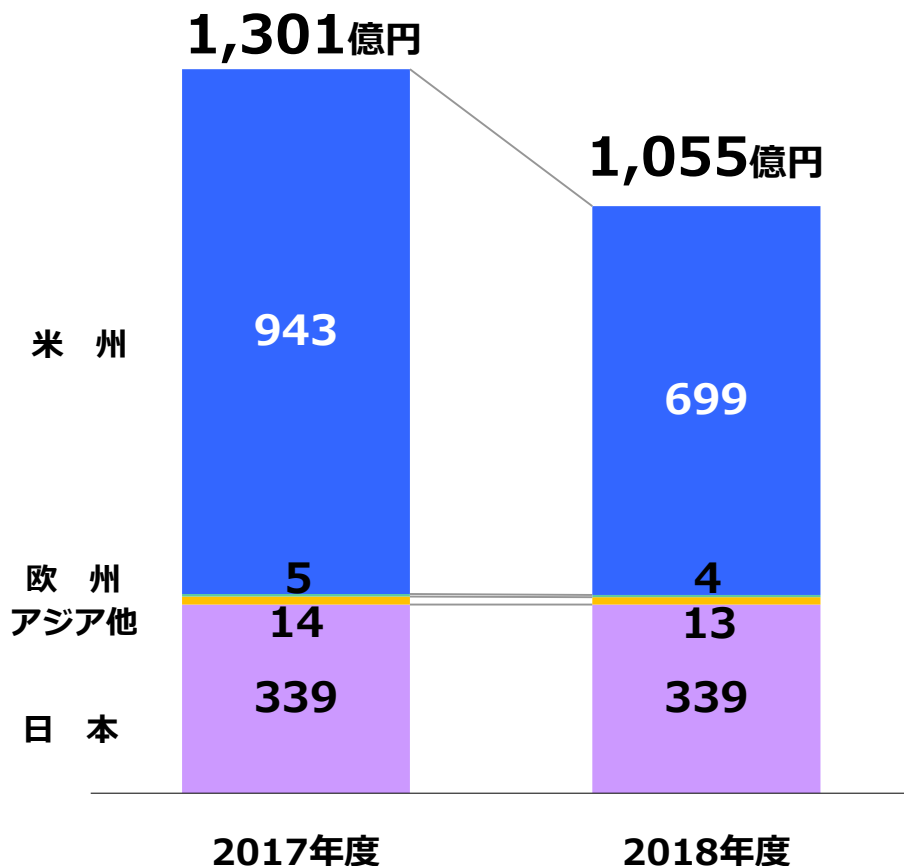
前年同期比 ( ) は増減率

インクジェットプリンター等	△8億円	( △94.3%)
ラベルプリンター	+5億円	( +556.1%)
ネイルアートプリンター	+1億円	( - )
インクカートリッジ	+2億円	( +5.7%)
<b>合計</b>	<b>△0億円</b>	<b>( △0.8%)</b>

# 8. 仕向地別売上高

➤ 米州：北米マーケット全体が過剰在庫を抱え、大手量販店が在庫処分を先行させた結果、液晶テレビ、DVD・BD関連製品の新規販売は伸び悩み減収

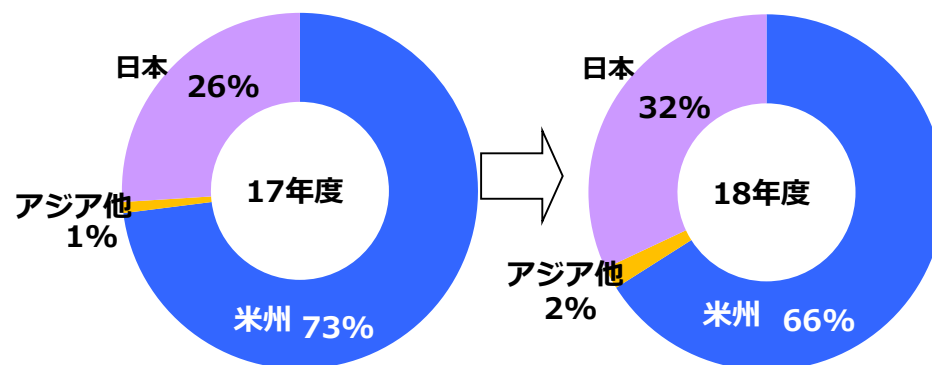
〈単位：億円〉



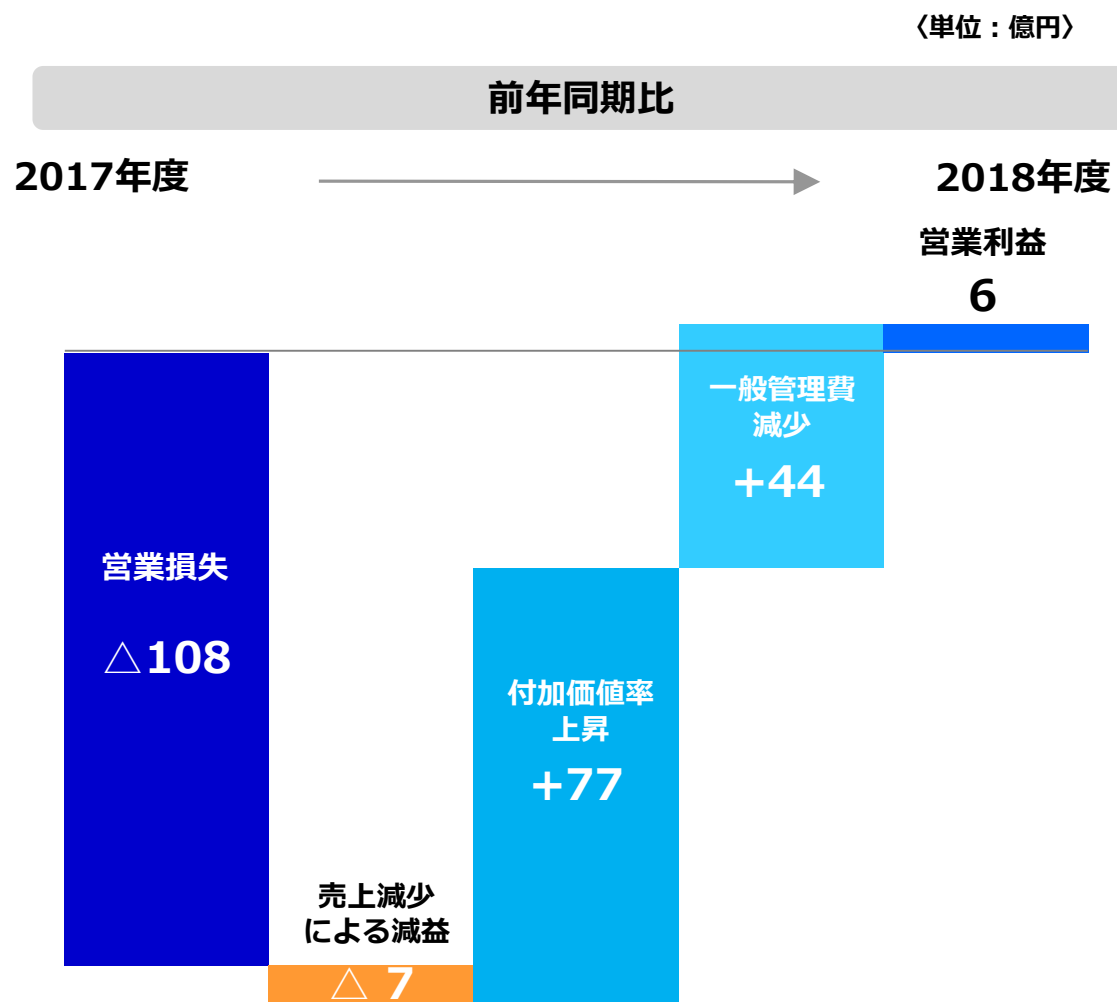
前年同期比 ( ) は増減率

米州	△244億円	(△25.9%)
欧州	△1億円	(△27.0%)
アジア他	△1億円	( △5.0%)
日本	+0億円	( +0.1%)
<b>合計</b>	<b>△246億円</b>	<b>(△18.9%)</b>

売上構成比



# 9. 営業利益増減要因



# 10. 貸借対照表の状況

〈単位：億円〉

2018年3月末比

資産の状況

負債・純資産の状況

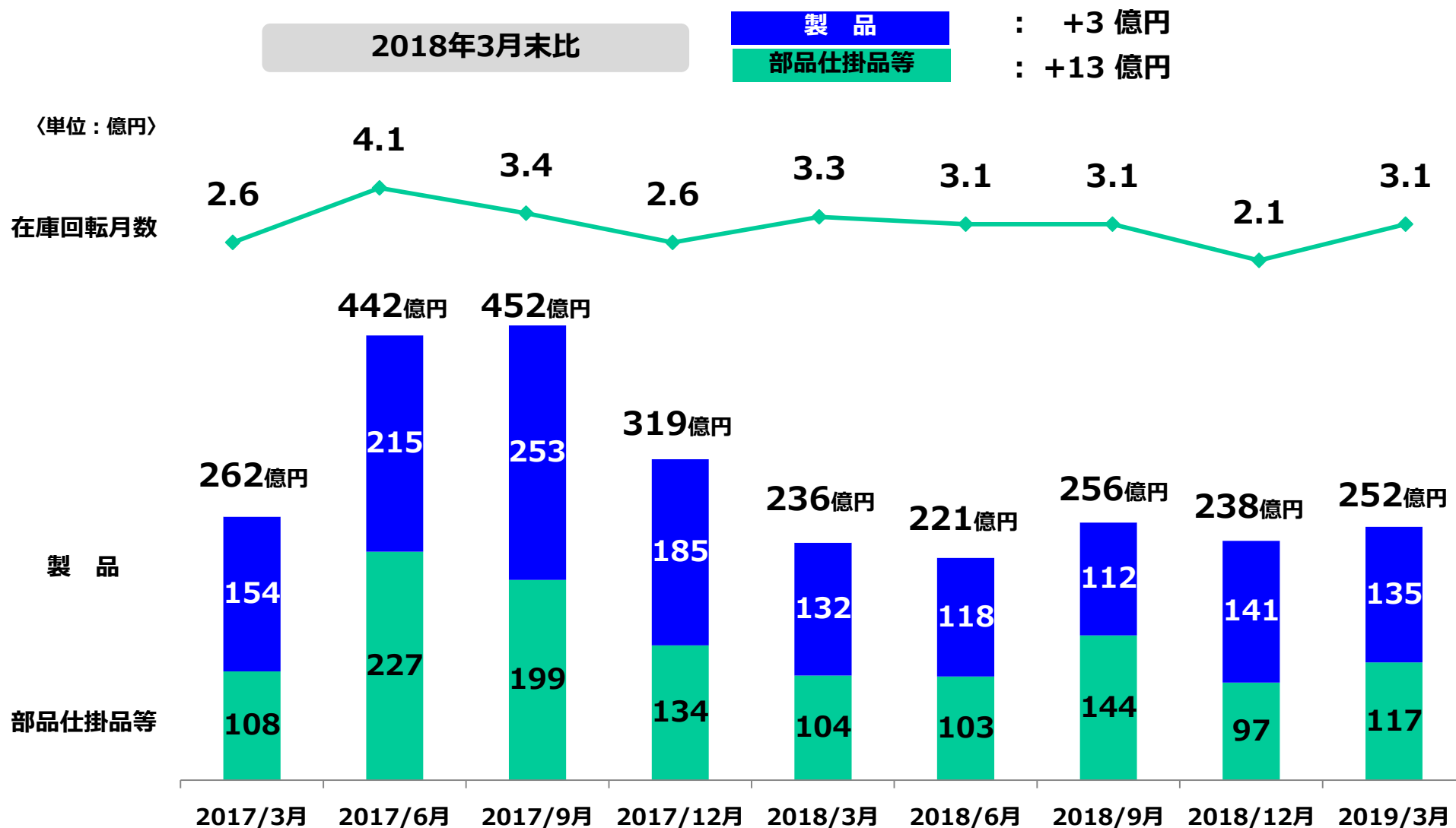
	802	825	832
現金預金	323	334	354
売上債権	99	102	77
棚卸資産	236	238	252
固定資産他	144	151	149
仕入債務	118	157	156
未払金他	177	149	136
純資産	507	519	540
	802	825	832

資産の状況	+30億円
・現金預金	+31億円
・売上債権	△22億円
・棚卸資産	+16億円
・固定資産他	+5億円

負債の状況	△3億円
・仕入債務	+38億円
・未払金他	△41億円
純資産の状況	+33億円
(自己資本比率)	64.9%

2018年3月末      2018年12月末      2019年3月末

# 11. 棚卸資産

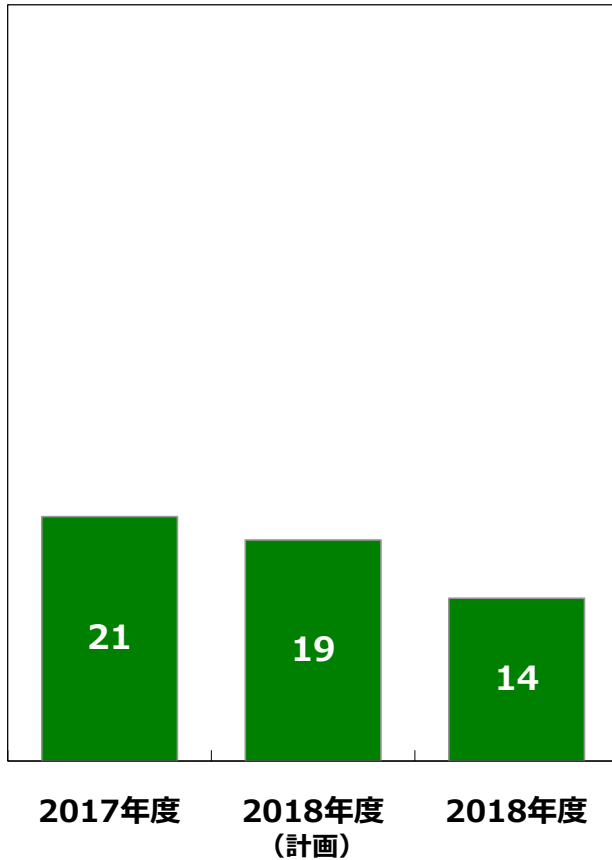


\* 在庫回転月数 = 直近3か月売上平均 ÷ 棚卸資産

# 12. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

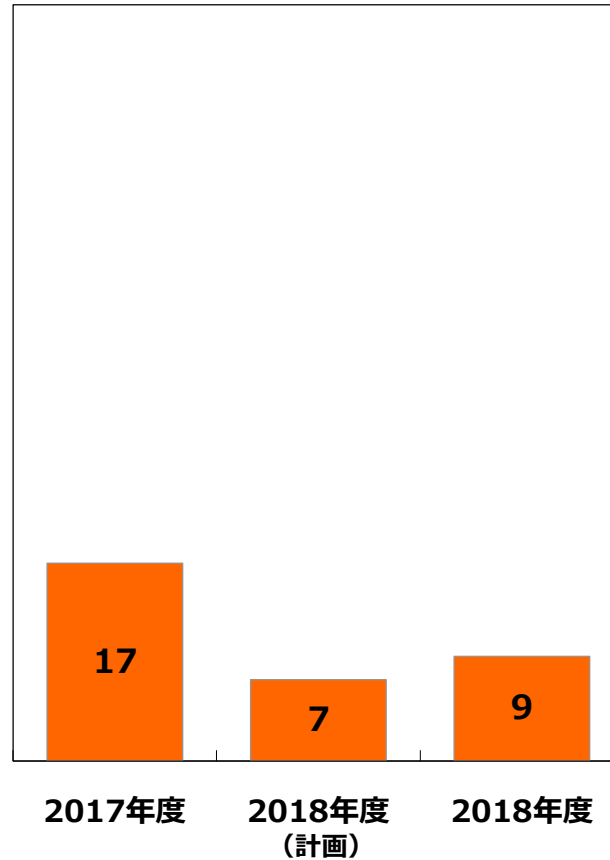
## 設備投資額

【2017年度比】 △7億円



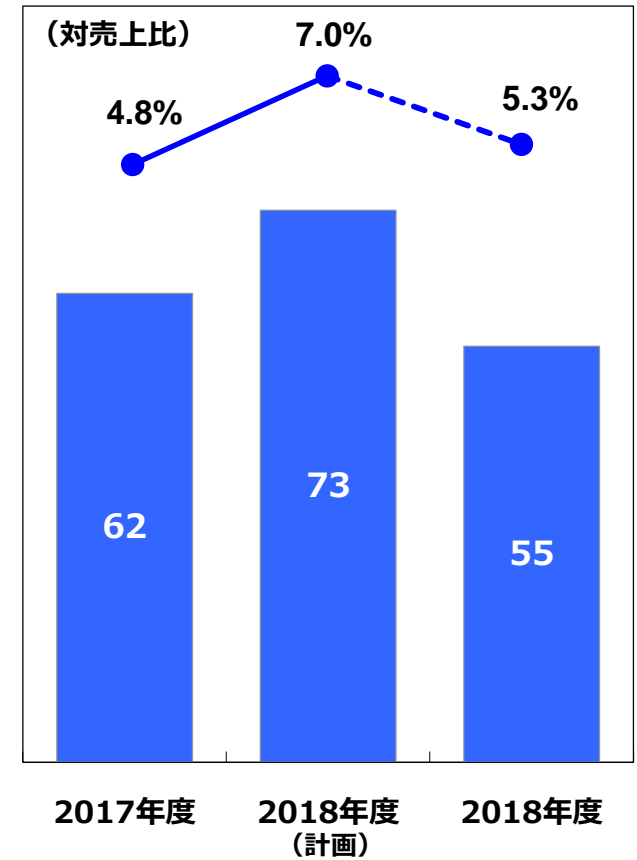
## 減価償却費

【2017年度比】 △8億円



## 研究開発費

【2017年度比】 △7億円



# 13. 2019年度 通期業績予想

〈単位：億円〉

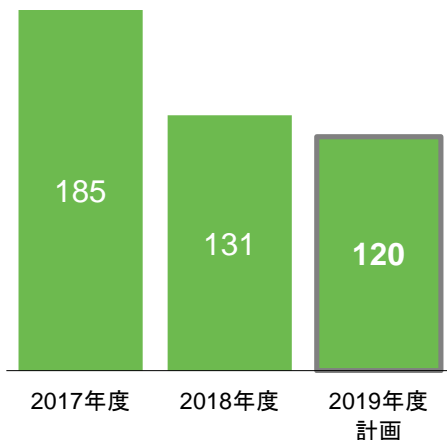
	2018年度 実績			2019年度 計画			実績比増減 ( )は増減率		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	467	588	1,055	520	560	1,080	+53	△28	+25 (+2.4%)
営業利益	△16	22	6	△12	16	4	+4	△6	△2
(営業利益率)	(△3.5%)	(4.0%)	(0.6%)	(△2.3%)	(2.9%)	(0.4%)			
経常利益	△2	15	13	△12	14	2	△10	△1	△11
(経常利益率)	(△0.4%)	(2.7%)	(1.3%)	(△2.3%)	(2.5%)	(0.2%)			
親会社株主に 帰属する 当期純利益	6	20	26	△12	13	1	△18	△7	△25
(当期純利益率)	(1.4%)	(3.3%)	(2.5%)	(△2.3%)	(2.3%)	(0.1%)			

期中平均レート (対米国ドル)	110.70円	111.42円	111.06円	110.00円	108.00円	109.00円
--------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

# 14. 機器別売上高計画

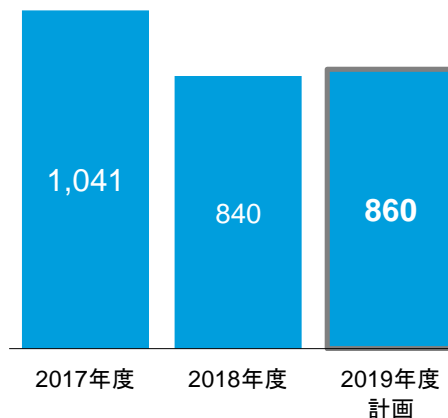
## DVD関連機器

【2018年度比】  $\Delta$ 8.4%



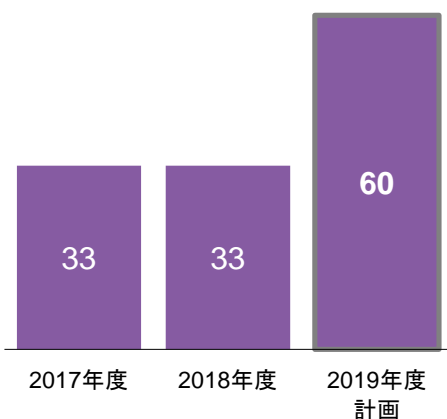
## テレビ関連機器

【2018年度比】 +2.4%



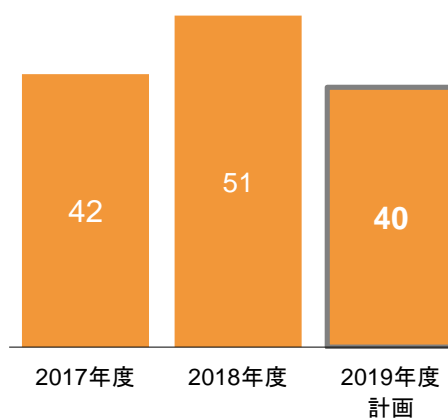
## 情報機器

【2018年度比】 +81.8%



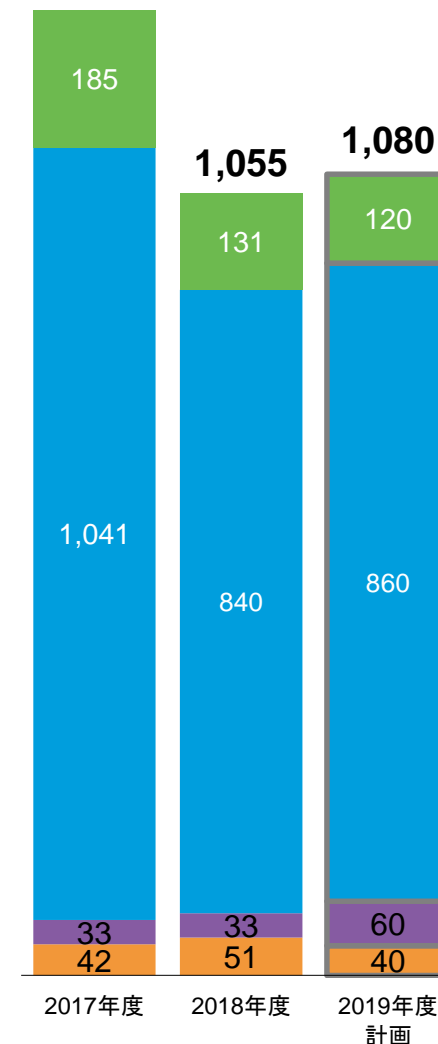
## 新規・その他

【2018年度比】  $\Delta$ 21.6%



1,301

〈単位：億円〉







## 補足資料

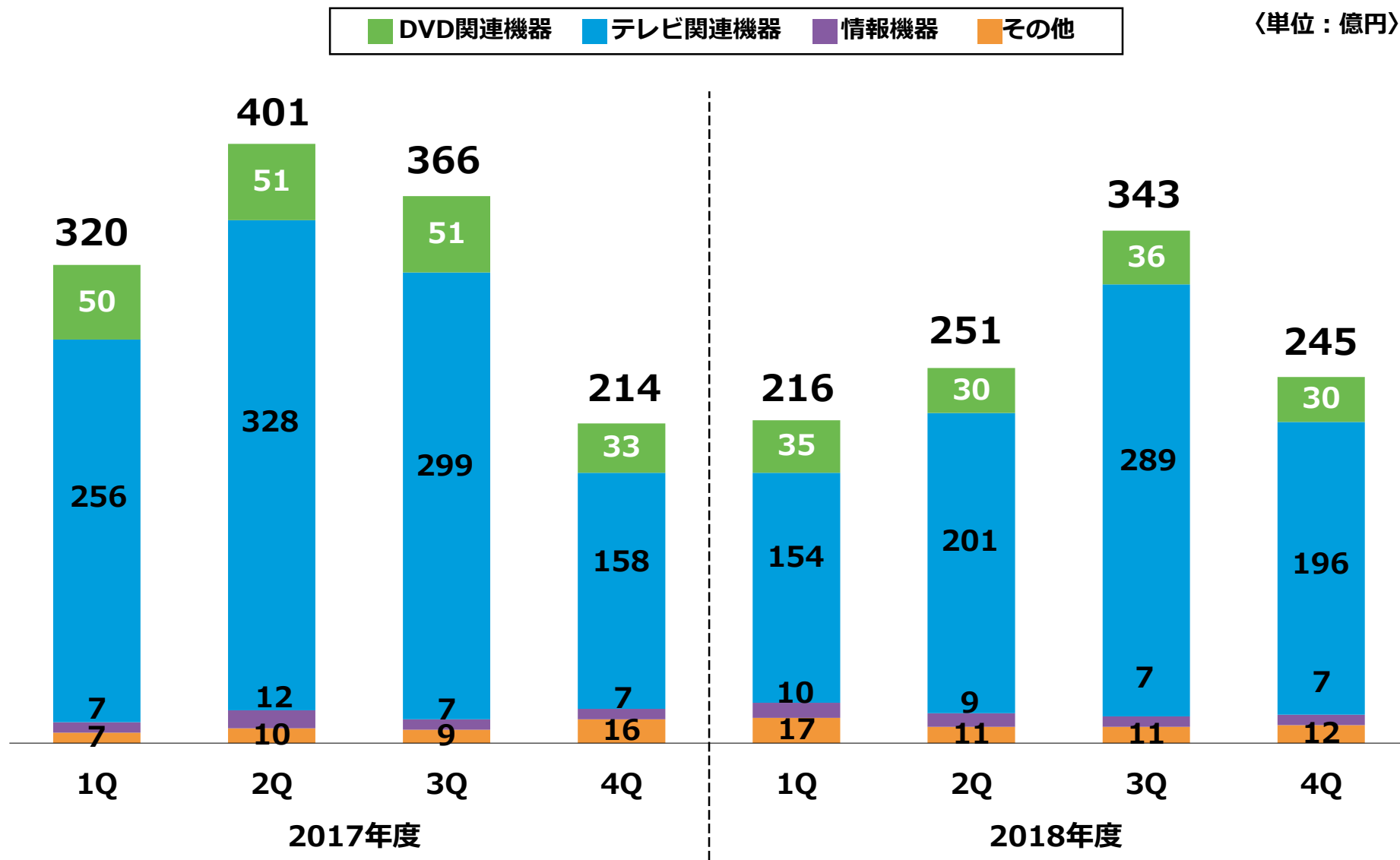
1. 四半期別決算概要
2. 機器別売上高の推移（四半期）
3. 仕向地別売上高の推移（四半期）

# 1. 四半期別決算概要

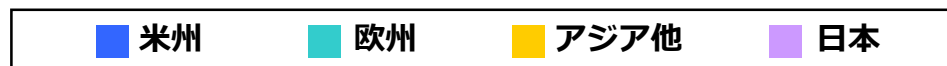
〈単位：億円〉

	2017年度				2018年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	320	401	366	214	216	251	343	245
営業利益	△23	△17	△18	△50	△12	△4	11	11
(営業利益率)	(△7.3%)	(△4.3%)	(△5.0%)	(△23.4%)	(△5.7%)	(△1.6%)	(3.4%)	(4.8%)
経常利益	△21	△14	△22	△60	△9	7	+0	14
(経常利益率)	(△6.7%)	(△3.7%)	(△6.1%)	(△28.3%)	(△4.2%)	(2.9%)	(0.2%)	(6.1%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△15	△115	△24	△92	△0	6	+0	19
(四半期純利益率)	(△4.7%)	(△28.9%)	(△6.6%)	(△43.1%)	(△0.1%)	(2.7%)	(0.2%)	(7.8%)
為替レート (円/米国ドル)	111. <sup>41</sup>	111. <sup>16</sup>	112. <sup>73</sup>	107. <sup>46</sup>	109. <sup>53</sup>	111. <sup>88</sup>	112. <sup>57</sup>	110. <sup>27</sup>

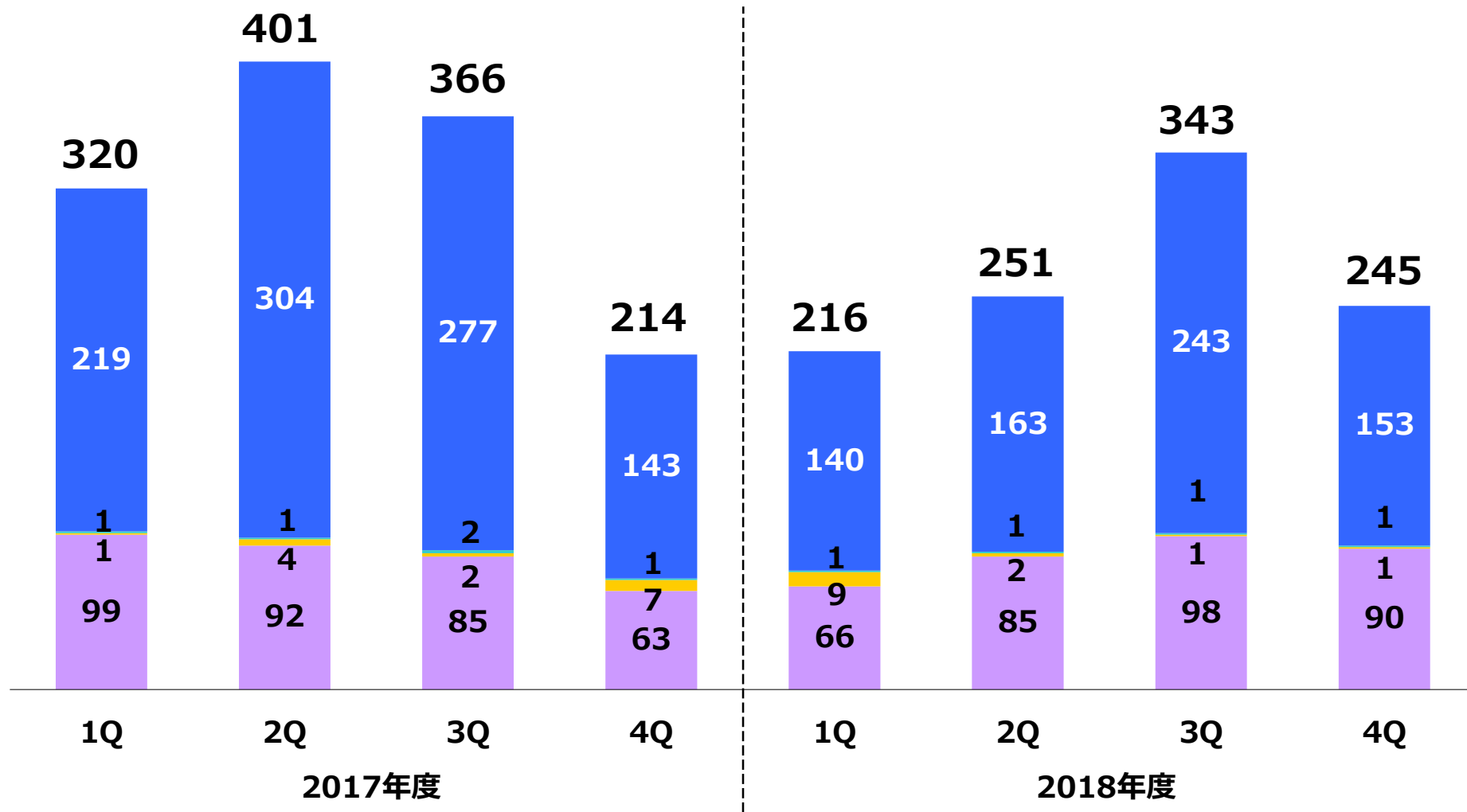
## 2. 機器別売上高の推移（四半期）



### 3. 仕向地別売上高の推移（四半期）



〈単位：億円〉



本資料には、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。

これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。

したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。